


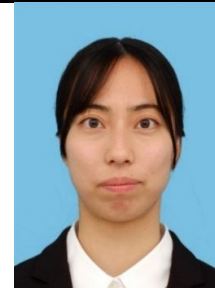
就職支援希望アスリート「エントリーシート」

ふりがな	のろりり	性別	生年月日・年齢	
氏名	野呂 莉里	女	2004年5月15日	
競技名／種別・種目	アイスホッケー		22 歳	
出身地	北海道釧路市			
現住所	北海道釧路市			
所属先	Daishin			
練習場所	Nisshoアイスアリーナ、nepiaアイスアリーナ、大進スケートセンター			

【選手プロフィール】

■ 学歴・職歴

年	月	学歴・職歴
2023	3	北海道釧路江南高等学校 卒業
2023	4	釧路公立大学 経済学部 経済学科 入学
2027	3	釧路公立大学 経済学部 経済学科 卒業見込み



■ 免許・資格

普通自動車第一種運転免許

■ 国際大会の主な戦績

年	月	大会名	戦績
2025	2	第9回アジア冬季競技大会(2025/ハルビン)	優勝
2025	4	2025IIHF女子アイスホッケー世界選手権(2025/チェコ)	7位
2025	11	2026 IIHF 女子アジア選手権	優勝
2026	2	第25回オリンピック冬季競技大会(2026/ミラノ・コルティナ)	9位

■ 国内大会の主な戦績

年	月	大会名	戦績
2025	2	第13回女子日本アイスホッケーリーグ	優勝
2025	3	第44回全日本女子アイスホッケー選手権大会 Aグループ	優勝
2025	10	第39回道新杯争奪全道女子アイスホッケー大会 Aプール	優勝
2025	11	第14回女子日本アイスホッケーリーグ	優勝

■ 自己PR(競技で培った能力や経験を通じて企業に貢献できる内容など)

私の強みは、地道な努力を継続できることです。私は5歳の頃からアイスホッケーを始め、現在まで常に高い目標を持ち取り組んできました。小学5、6年生の頃には朝や放課後にランニングを継続し、当時目標としていた大会に選抜され出場することができました。

日本代表に初めて選出される以前の私は、体力をつけるための走り込みや、力をつけるためのウエイトトレーニングが重要だと考えていました。しかし、初めて代表に選ばれた際、周囲との能力差だけでなく、トレーニングの基本的な部分さえ十分にできていないことに気づかされました。そこで、自分の課題を一つずつ克服していく必要があると考えるようになりました。しかし私は、課題を大まかに把握することはできても、具体的な解決策を見つけることは得意ではありませんでした。そこで先輩や後輩、スタッフに自分の課題や改善のために考えていることを共有し、意見を聞きながらトレーニングに取り組みました。その結果、自分一人では気づけなかった視点を得ることができ、課題の改善につなげることができました。この経験から、成長するためには自分のできないことを隠さずに周囲と共有し、他者の視点を取り入れながら取り組むことが重要だと学びました。

2026年ミラノ・コルティナダンペッツォオリンピックでは、どのような状況でも立ち向かう精神力と忍耐力を身につけました。思うような結果が出ない場面でも自分の役割を全うすることを意識し、最後まで戦い抜きました。競技で培ったこの姿勢を社会人としても活かし、結果にこだわりながら企業の成長に貢献していきたいと考えています。

【採用検討企業への情報】

就職希望条件

①職種・仕事内容	企画や事務業務に興味がありますが、どのような職種でも一生懸命務めます。
②勤務地	北海道・関東
③勤務日数・時間帯	4月～6月は週4～5日の勤務を希望します。7月以降は練習や合宿などご配慮いただけると幸いです。